

あなたと町を結ぶ情報紙



広報

しんち

5

1997. No.311



田づくりの
花咲かせます

•特集

新地町地域活性化事業

(駒ヶ嶺小学校にて)

知恵と情熱から新しい物語の創造を

町では、町民の皆さんが、「自ら考え、自ら行う地域づくり」を目指して活動してもらおうと、平成六年度から「新地町地域活性化事業」を進めてきました。その結果、各行政区で運動会やレクリエーション活動などが盛んに行われるようになつてきました。事業を進めて今年で四年目。ここでもう一度、地域活性化事業について考えてみましょう。



▲自分たちで生産したそば粉を使って手打ちそば作りに挑む「根っ子の会」の皆さん

いま注目される 地域活動の広がり

ループだけでの登山などは認めない、なぜなら、お年寄りの方がおきざりにされる可能性があるからです。あくまでも、集落全員が参加できる形をとることが重要です。

こういう交流が続けば、運動会などは集落の中でどんな人がどんな特技をもつているのか集落のみんなが分かって、集落内のかくれた人材が見つかります。

それが、次の段階で、生涯学習や青少年健全育成、道路・河川愛護などの共同作業、集落内のごみ拾いや、花壇造り、案内板の設置など、集落を見直す活動へとつながっています。そうした息の

長い取り組みを経て、集落が生き生きと変わり、地域が変わり、町が変わっていくのだと思います。

ここでこれまでの各行政区で実施してきた例を取り上げて見ましょう。例えば、第一



**女性パワーが
地域活性化を**

私の集落、上真弓婦人会では10年前から道路沿いにコスモスやマリーゴールドなど花いっぱい運動を行ってきました。また、お彼岸には必ず戦没者や婦人会員だった方の墓参りを続けています。これは、その人達がいたからこそ私たちがいるという気持ちからです。また、「婦人と老人とが共に生きる社会を」と老人会と積極的に交流を行っています。

しかし各地で婦人会活動が弱体傾向にあり、ない地区も増えて来ています。今は新地町は平和だからいいでしょうが、例えば原油が海に流失したり、火災、行方不明者などが出た場合はボランティアや女性の力が大きいと思います。そういう意味で、婦人会は地域にとって重要だと思います。



▲澄んだ秋空に白一面のソバ畑がひろがる沢口地区。今年も根っ子の会ではさらに桑畠1haを開墾しソバ栽培を行う

行政区補助金限度額

行政区	金額
第1	139,000円
第2	153,000円
第3	207,000円
第4	139,000円
第5	191,000円
第6	173,000円
第7	346,000円
第8	318,000円
第9	205,000円
第10	192,000円
第11	121,000円
第12	212,000円
第13	230,000円
第14	204,000円
第15	163,000円

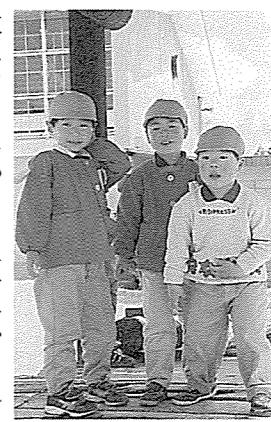
千円以下は切り捨て

田）では、「ふれあい交流事業」としてソフトボールや輪投げ競技を行うとともに、元地域おこしグループ「根っこ子の会」は、皆さんもご承知のことと思いますが、荒れた

この三年間を振り返ってみると、生き生きとした行政区をどうやって創っていくか、それを区長さんを先頭に行政を実施してきました。「根っこ子の会」は、皆さんもご承知のことと思いますが、そして町もそれをどう支援していくか、それぞれの立場で摸索してきた段階だったという気がします。

集落づくりの第一段は、集落の交流の場をつくることからはじまります。これは集落内の各層の人たちとの相互の情報交流を大きな目的としています。例えば、親子会のゲ

見直されてきた 「共同体」の価値



▲君たちがこの町を好きでほしい…その願いが町づくりの原点

地域活性化事業のきっかけは、行政区が皆民主的な運営がなされ、住みよい所になれば、結果的に町がよくなると考えたことから始まりました。そして、この行政区の運営や事業も、各行政区ごとに特色をもつてもらうため、行政区独自に考え実行したことに對して、町は呼び水的な助成をすることを基本にしています。補助金の総額は三百万円で、各行政区には行政区割、世帯割で算定した額を限度額とします（左表）。

また一方で、これまで催しがあまりなかつた行政区や集落が、この事業により運動会やカラオケ大会、登山等を行い、「隣の嫁さんを初めて見た」、「気軽にあいさつができるようになった」といった話が聞かれました。

◆藤崎劇団の創作劇「光はいざこに一新地戊辰戦争始末記」で涙と笑いの舞台を繰り広げた

桑園の桑を抜いて整地し環境美化に努めるとともに、ソバを植えソバで町おこしを行っているグループです。昨年の産業祭りではソバの無料試食会なども実施しております。

第五行政区（岡）では、初立上がり、それが二年目からは館前地区の人たちが地元

「新地城跡」を整備しよう

会なども実施しております。

第五行政区（岡）では、初立上がり、それが二年目から

は館前地区の人たちが地元

は、同行政区全体の事業とし

桑園の桑を抜いて整地し環境美化に努めるとともに、ソバを植えソバで町おこしを行っているグループです。昨年の産業祭りではソバの無料試食会なども実施しております。

第五行政区（岡）では、初立上がり、それが二年目から

は館前地区の人たちが地元

は、同行政区全体の事業とし

桑園の桑を抜いて整地し環境美化に努めるとともに、ソバを植えソバで町おこしを行っているグループです。昨年の産業祭りではソバの無料試食会なども実施しております。

第五行政区（岡）では、初立上がり、それが二年目から

は館前地区の人たちが地元

は、同行政区全体の事業とし

桑園の桑を抜いて整地し環境美化に努めるとともに、ソバを植えソバで町おこしを行っているグループです。昨年の産業祭りではソバの無料試食会なども実施しております。

第五行政区（岡）では、初立上がり、それが二年目から

は館前地区の人たちが地元

は、同行政区全体の事業とし

桑園の桑を抜いて整地し環境美化に努めるとともに、ソバを植えソバで町おこしを行っているグループです。昨年の産業祭りではソバの無料試食会なども実施しております。

第五行政区（岡）では、初立上がり、それが二年目から

は館前地区の人たちが地元

は、同行政区全体の事業とし



新地町生涯学習のつどい公民館まつり

地域と町のパイプ役 新行政区長が決まりました

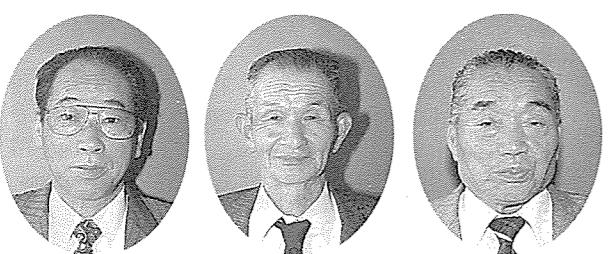
この四月から新行政区長さんが決まりました。行政区長は地域と町行政のパイプとなり、行政区のとりまとめなど重要な役割を果たしていただくなっています。任期は平成十一年三月三十日までの二年間です。よろしくお願いします。

● ● ● ● ● 会長 寺島幹雄（第八区）
● ● ● ● ● 副会長 荒一夫（第十四区）
● ● ● ● ● 会計 荒 健二郎さん 横山 初雄さん 草野 輝男さん
清（第十三区）
● ● ● ● ● 理事 横山初雄（第二区）、大堀二郎（第五区）、福太郎（第九区）、阿部恒

3区 荒 健二郎さん 2区 横山 初雄さん 1区 草野 輝男さん
4区 林 茂男さん 5区 大堀 二郎さん 6区 加藤 智夫さん 7区 三品 好春さん
8区 寺島 幹雄さん 9区 齋藤福太郎さん 10区 門馬 義一さん 11区 小泉 一雄さん
12区 山内 一二さん 13区 阿部 恒清さん 14区 渡辺 光雄さん 15区 荒 一夫さん



3区 荒 健二郎さん 2区 横山 初雄さん 1区 草野 輝男さん



7区 三品 好春さん 6区 加藤 智夫さん 5区 大堀 二郎さん 4区 林 茂男さん



11区 小泉 一雄さん 10区 門馬 義一さん 9区 齋藤福太郎さん 8区 寺島 幹雄さん



15区 渡辺 光雄さん 14区 荒 一夫さん 13区 阿部 恒清さん 12区 山内 一二さん

した催しが展開されました。町民それですが、この町に、この地域にすんでよかつたといえる、それには生活の基盤整備がなされ、だれもが個性を發揮し、自己実現を図ること

ができる、また、地域社会の一員として積極的に社会参加できる条件整備、心が通いあう良好なコミュニティの形成が必要となってきます。今、集落の修景を昔に戻そ

うと、地区の長老が若い人達に昔話を聞かせていく活動も生まれています。お年寄りの経験による知恵と、若い人たちの行動力が合体すれば、古くとも新しい集落づくりができるものと思います。そして、

今後とも、皆さんの「情熱と知恵と遊び心」から生まれたアイデアとともに、各種事業が展開されることを期待します。

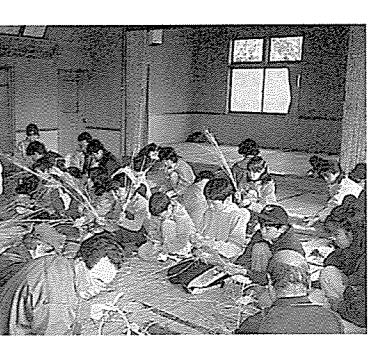
新地らしい町づくりを 「遊びの精神」を生かし

これらはほんの一例ですが、そのほかの行政区でも区の活性化をめざし趣向を凝らしています。

さらに、第十四行政区（今神、渋民、藤崎）では藤崎婦人会の皆さんを中心、「藤崎劇団」を結成し、町内外で公演活動を行い大きな感動を呼びましたが、昨年は集落初の盆踊り大会を企画し、女性が変われば行政区が変わるゝを地でいった感さえあります。

さるに、第十四行政区（今神、渋民、藤崎）では藤崎婦人会の皆さんを中心、「藤崎劇団」を結成し、町内外で公演活動を行い大きな感動を呼びましたが、昨年は集落初の盆踊り大会を企画し、女性が変われば行政区が変わるゝを地でいった感さえあります。

また、第八行政区（今神、渋民、藤崎）では、地元である新地高校の公開学園祭に参加し、「JOMON文化歩こう大会」を実施、地域住民の交流だけではなく、生徒達と一緒にになって繩文時代の住居や巨大な手長明神作りなど、積極的に高校生と交流を図る姿勢が見られました。

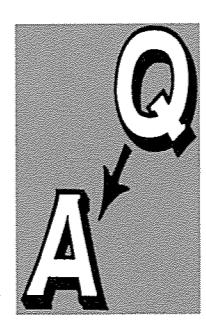


▲第5行政区はしめ縄づくりで老若男女の交流



▲第8行政区は新地高学園祭に参加交流

A. 使途について特に制限はないものとしています
Q. 地域活性化事業の趣旨について説明してください。
A. 地域活性化事業は、町民が生き生きとした個性的魅力のある地域づくりを自ら考え自ら行っています。町が各行政区に対して補助金を交付するもので、実施期間は平成六年度から平成十二年年度までの七年間を予定しています。



Q. 地域活性化事業の趣旨について説明してください。
A. 地域活性化事業は、町民が生き生きとした個性的魅力のある地域づくりを自ら考え自ら行っています。町が各行政区に対して補助金を交付するもので、実施期間は平成六年度から平成十二年年度までの七年間を予定しています。

Q. 地域活性化事業の趣旨について説明してください。
A. 地域活性化事業は、町民が生き生きとした個性的魅力のある地域づくりを自ら考え自ら行っています。町が各行政区に対して補助金を交付するもので、実施期間は平成六年度から平成十二年年度までの七年間を予定しています。

Q. 地域活性化事業の趣旨について説明してください。
A. 地域活性化事業は、町民が生き生きとした個性的魅力のある地域づくりを自ら考え自ら行っています。町が各行政区に対して補助金を交付するもので、実施期間は平成六年度から平成十二年年度までの七年間を予定しています。

Q. 地域活性化事業の趣旨について説明してください。
A. 地域活性化事業は、町民が生き生きとした個性的魅力のある地域づくりを自ら考え自ら行っています。町が各行政区に対して補助金を交付するもので、実施期間は平成六年度から平成十二年年度までの七年間を予定しています。

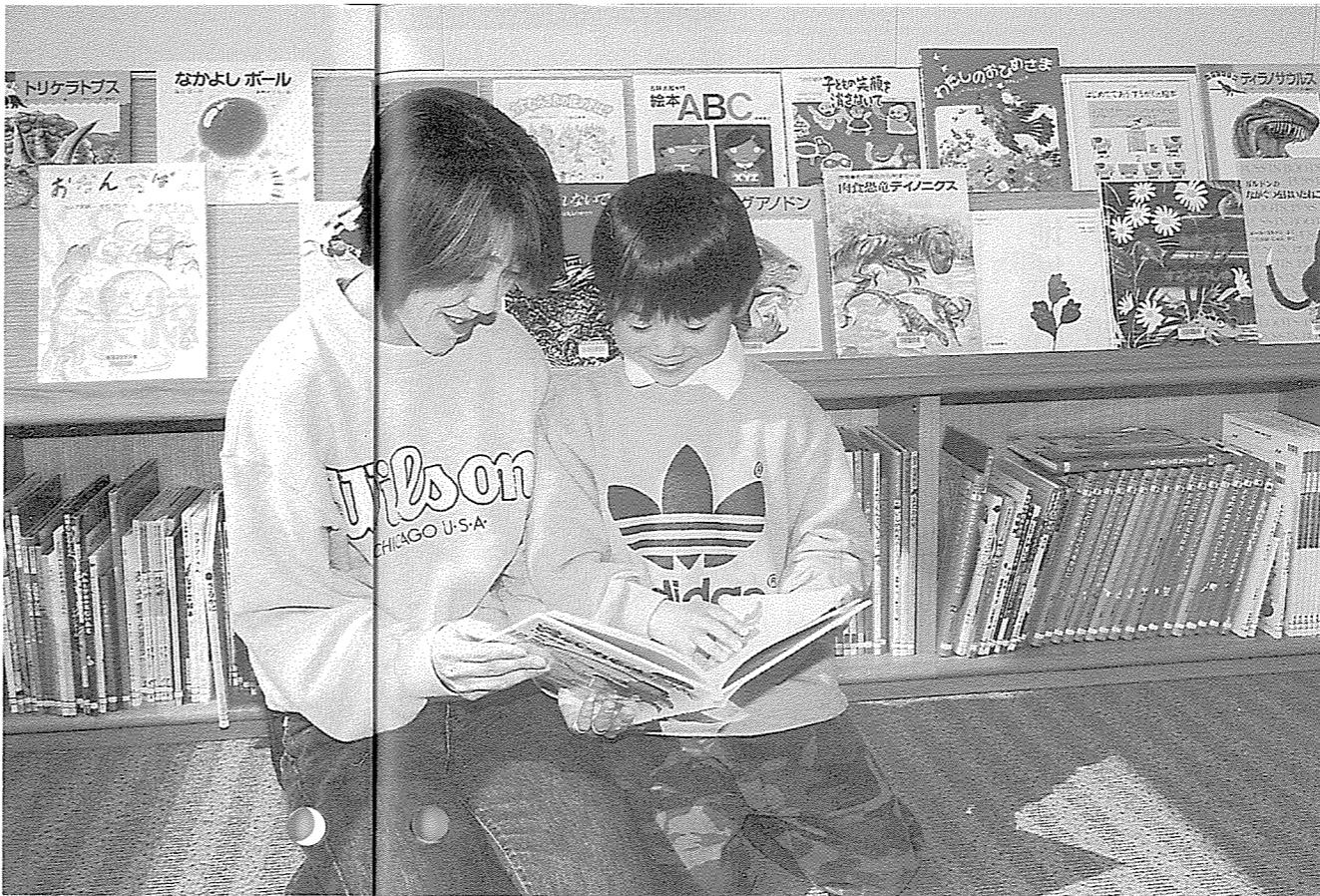
子供たちに豊かな想像力を
今、図書館がおもしろい

作家の菊池寛は、「人間はどんな人でも一つの人生しか生きられない。しかし小説を読むと、いくつもの人生を経験できる」と言っています。「小説」を「図書館資料」に置きかえてみると、図書館でいくつもの人生を経験できることになります。図書館は一生のともだち。その始まりはきっと母親と一緒に絵本などを借りにくることだと思います。大人は子供に「思いやりの心をもて」と言つても、思いやりは他人の心を想像できなければ生まれるはずがありません。読書は子供たちに想像する力をつけてくれます。

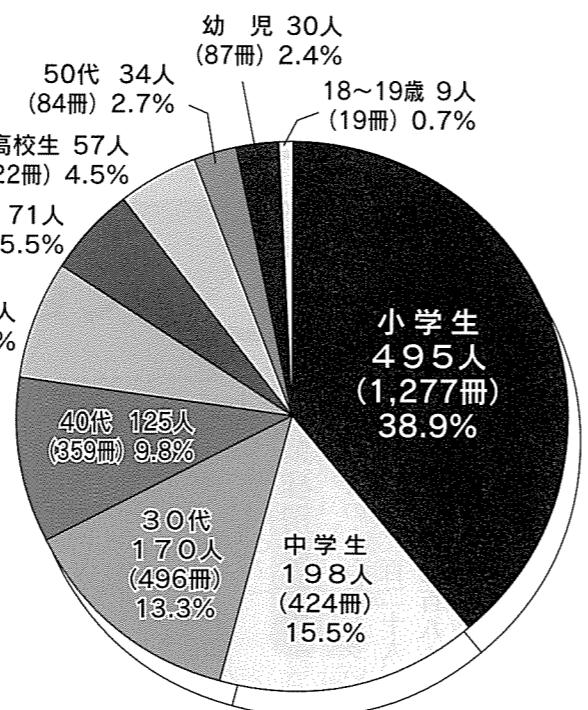
町の図書館が四月一日にオープンして以来、小学生をはじめ多くの町民が訪れ、四月二十日現在でのべ四千八百八十人と予想以上の人気を博しています。

表1　来館者数（4月20日現在）

日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	計
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
来館者数	500	400	400	450	300	300	休館日	150	100	150	200	350	休館日	150	200	200	130	図書館整理日	300	500	4880
貸出人数	161	105	92	95	91	72		53	27	37	52	91		42	54	45	44		96	117	1274
返却人数	3	28	40	61	43	35		22	21	27	42	66		50	69	47	45		107	82	788
予約人数	0	0	2	0	5	0		0	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	7
計	164	133	134	156	139	107		75	48	64	94	157		242	323	292	219		503	699	2069



図書館の大きな願いです



が多く見られていく

八九〇

右下の表1をご覧ください。四月一日にオープンして二十日まで十七日間、開館しましたが、利用者数は四千八百八十人と一日平均の来館者数が二百八十七人、貸出し人数は千三百七十四人で一日平均で七十五人となっています。

現在、図書は二万一千冊で
将来は五万冊、収蔵図書三万
冊の計八万冊を見込んでいま
す。また、新聞や月刊誌、雑
誌、公的機関の出版物等約三
十種類を設置しましたが、今
年度中にはビデオ、CD関係も
そろえる予定ですので、楽し
みにしてください。

古



図書館で

小・中学校を通じて先に図書館利用カードの申し込みを募つていたため、小中学生の関心が高かつたと考えられます。また、三十代の方が比較的多いことから、子供と一緒に来館しているためであると思われます。

私は家が近いので、学校の授業が終わってから図書館で勉強しています。もう五回以上きました。図書館で本を読んだり、勉強したりして、家で勉強するよりも能率が上がります。新しい本がいっぱいあります。新しく本やCDが入るからもつと本やCDが入ることなので、楽しみです。

本を借りる時

すべて無料です。借りたい本と「図書利用カード」を出してください。1人5冊まで2週間借りることができます。初めての方にはその場で「図書利用カード」を発行しますので、申請書に記入してください。

本を返す時

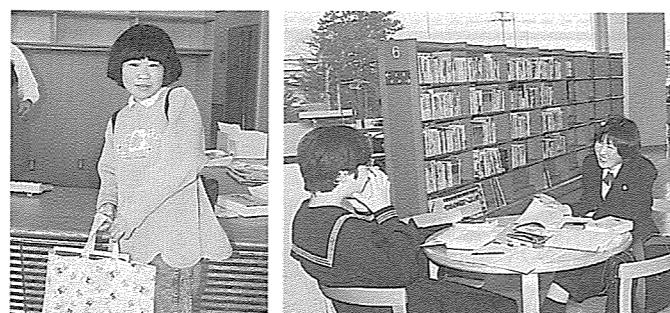
借りた本をカウンターに出してください。休館日や夜間に本を返す場合は、返却ポスト（一階の入口正面の左脇）に入れてください。

開館時間

午前10時～午後6時(土・日は午前10時～午後5時)

休館日

月曜日（第3週を除く）第2日曜日・祝祭日・館内整理日・年末年始・特別整理期間



▲本を大切にしますと手提げ袋を持参した小学生

▲新しい建物で気持ちよく勉強できます
女子高校生



▲キビキビと分列行進を繰り広げた団員たち



▲新地小プールで一斉放水訓練



▲荒町長が消防車を点検

防火の誓い新たに いざつ、消防団春季検閲式



▲町内を行進する団員



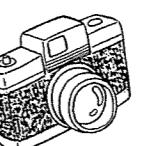
▲新団員を代表して佐藤功慈さんが宣誓



▲準備はO.K.…？ 式を盛り上げたラッパ隊の皆さん



▲中江 章団長が通常点検



平成8年 町の火災と救急

◆火災件数 7件
・建物3件、林野1件、その他3件
・損害額 1,735,800円

◆救急件数 219件
搬送人員 228人

つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

火事と救急の問い合わせは
☎ 2117
相馬地方広域消防新地分署



▶桜が見ごろの春季検閲式でした

春季消防検閲式が四月二十日、公民館グラウンドで行われ、女性消防団十二人を含む団員三百十九人と婦人消防隊三十八人が火の守りの誓いを新たにしました。

式では新団員三十四人に辞令交付が行われ、代表して佐藤功慈さんが宣誓。中江章消防団長、荒町長が「町から火災をなくすよう一層の努力をお願いします」とあいさつ。

団員たちは通常点検、小隊訓練、ポンプ操法、一斉放水などキビキビとを行い、田代の訓練の成果を披露しました。

その様子をカメラでお知らせします。

あなたの周りの身近な話題をお寄せください。

第6回町民の翼 旅行体験報告書を出版

昨年10月、第6回『町民の翼』でアメリカ・カナダを視察研修した20人の女性

(目黒靖会長)がこのほど

旅行体験報告書「21世紀に

向かって」を出版しました。

報告書はA4判58ページ20

0部作製。巻頭にカラー写

真をふんだんに使い、団員

それぞれの感想を載せてい

ます。

同会では、研修の成果を生かして環境保全や奉仕活動を身近なところから実践

することとしています。



▲団員の思いがギッシリついた町民の翼報告書

菅の沢ため池を 桜の名所に 谷地小屋水利委員会

「菅の沢ため池周辺に桜千本を植えて名所にしよう」と10年前から活動してきた谷地小屋水利委員会がこのほど、委員ら約30人が参加し、ため池周辺にソメイヨシノやシダレザクラ、ベニヤマザクラの3種類の苗木120本を植えました。これで目標の千本まであと130本となりました。

10年前に植えた桜はすでに花をつけ見ごろとなり、また、ため池周囲も車が通れる幅に整備を進めており、近い将来には新地町の一大桜の名所地になりました。



▲福田小に竹ぼうきを贈るほうき部会の皆さん

竹ぼうきありがとう 福田老クほうき部会が贈る

福田老人クラブほうき部会(桜井修さん、荒孝一さん、横山禎介さん)が4月8日、手作りの竹ぼうきを福田小に6本、福田保育所に2本、神社等に4本の合計12本を贈りました。福田小では、代表で受け取った六年生の下窪かおりさん、荒篤徳くんが「大事に使います」とお礼を述べました。

同部会は現在会員がわずか3人に減少しており、また、ほうきの材料である竹が少ないのも悩み。桜井さんは「なんとか後継者をつくり竹ぼうき作りを継続させたいものです」と話していました。



▲120本の桜の苗木を植えた谷地小屋水利委員の皆さん

緑の町づくり 進めます!

駒小・緑の少年団結団式

駒ヶ嶺小学校の5年生全員で結成されている緑の少年団結団式が4月16日、同校体育館で行われました。緑の少年団は昭和51年に結成され、緑化活動を通して自然の大切さを学びます。

新団員(26人)は今年度の事業として国道6号のフラワーベルトづくりや、除草活動、巣箱作りなどの活動を決めました。



▲誓いの言葉を述べる鈴木団長

『たんぽぽひろば』 親子で楽しく交流

母と子の遊びや母親同士の交流を図る『たんぽぽひろば』が4月23日、農村環境改善セ

ンターで開かれ、親子19組が参加しました。

今年度からは、昨年まで実施していた「のびのび子育て広場」と「つくしんぼ教室」を一本化し、新たに「たんぽぽひろば」に衣替え

え。指導は保母の野見山初江さんやふれあいネットワークの森祥子さん、東郷玲子さん、阿部明美さんや町保健婦らがあたり、子供たちは絵本や積み木遊びなど、楽しいひとときを過ごしました。



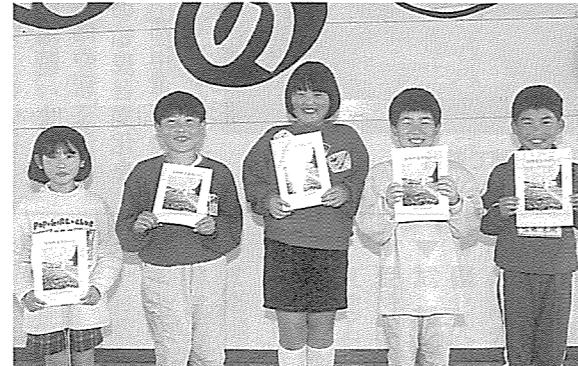
▲親子19組が参加したたんぽぽひろば

元気いっぱい 活躍するぞ!

町スポ少結団式

新地町スポーツ少年団の結団式が4月20日、農村環境改善センターで開催され、町内の野球やサッカー、バレーボールなど7団体の選手104人と各少年団の指導者、父母が出席しました。

日黒教育長から各少年団の指導者に委嘱状が交付された後、少年団に団旗が手渡され、選手たちはそれぞれのクラブの活躍を誓い合いました。



▲私たちもごみ減量化に努めます

ごみ減量に 小学生も関心

町で社会科副読本を作製

町では、ごみを中心環境問題について、小学生に関心を持つてもらおうと、「ごみ社会科副読本」を作製し、町内の小学校に配布しました。

副読本は町民課生活環境係が中心となり、3小学校の先生の協力を得て、昨年10月から編集作業を行って来たもので、小学4年生の社会科の授業で使われます。



▲親子19組が参加したたんぽぽひろば



▲荒町長にゆめ博をPRするキャンペーンレディー

『ゆめ博』PRに キャンペーンレディー来町

7月19日から仙台市の「夢メッセみやぎ」で開かれる国際ゆめ交流博覧会をPRするため、キャンペーンレディーが4月18日、新地町を訪れ荒町長と歓談。「国際性豊かな博覧会にぜひおいで下さい」と呼びかけました。



▲荒町長にゆめ博をPRするキャンペーンレディー



▲親子19組が参加したたんぽぽひろば

1997年5月6日
N 311

散歩道



ヘルボップすい星

あの一番遠く光る星のもつと遠くにも星があつて、それよりもはるかに遠いところから、このヘルボップという星は来たのだそうだ。今度来る時は二千五百年先といふからすごい。

ずっと前のころ、宇宙の果てるあたりにすい星の「ふる里」があるということを本で読んだことがあるが、それにつけても、よくぞここまで飛んで来たものだ。と、その健闘をたたえたい気持ちで

さて、ふる里だが四月も中ごろになると、ここ新地駅に乗り降りする高校生を中心に大幅に顔の入れかわりがあります。ああ、あの子らは卒業したんだな、どこ行つたんだろう。

ところでヘルボップすい星も、はるかな旅路のどつかで地球のような星もみてきたのだろうか。その星にも「コウコウセイ」や「ヤキユウ」とか「ムジンエキ」とかがあつて、その駅にもやつぱり漂々とした「オンチヤン」なんて呼べる人々がいたのだろうか。いろいろな話を聞かせてもらつてから、さよならをいいたいものです。

文・新地夢尽駅 三宅信一さん

人の動き

- 人口／9,112人（-38人）
男／4,466人（-23人）
女／4,646人（-15人）
- 世帯数／2,358世帯（+3世帯）
4月1日現在（）は前月比

今日の納税

- | | |
|--------|------|
| ●固定資産税 | 第1期分 |
| ●国民年金 | 5月分 |

▼インターネットの町のホームページを見た横浜市のMさんから「故郷を懐かしみ、楽しく拝見しました。いつか新地町に帰る私にとって、この町が今後ますます発展し、自然の豊かなよりよい町となつてることを期待します」と嬉しいメールをいただき、ふる里を離れていた人のふる里への思慕の強さを感じました。▼今月号は「地域活性化事業」を特集ましたが、行政区が活力にあふれ、一人ひとりが生き生きと暮らせたら、町は輝きます。「ふる里は遠くにありて想うもの」と言うけれど、近くにいても想いたい。▼先月号から再び「広報」という学び舎に帰ってきました。皆さんと取材でお会いする機会が多くなると思いますが、よろしくお願ひします。
☆桜も散り曆は五月、蛙の声も聞こえました。上着を脱ぎ半袖になりたくなりましね。何だか心も軽くなります。☆私は四月から広報の仲間になつた新人です。見るもの聞くもの、全てのことが新しく新鮮です。この緊張感を力に、広報を作っていくのです。
(佐)

こちら編集室

